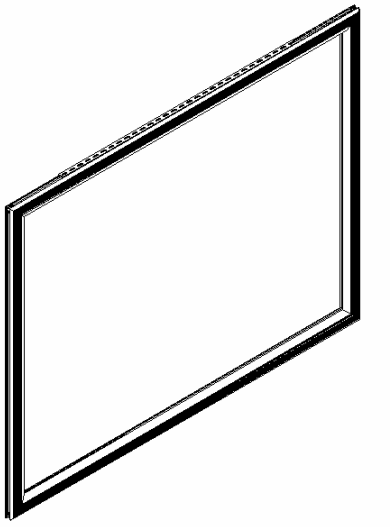
組立・張込スクリーン

設置・取扱説明書



お客様へ

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本機の取り付けについて、工具をお持ちでないとき、作業に慣れないとき、下地の有無など不明なとき、コンクリートに設置するときは取付専門業者に設置を依頼してください。

- 取付専門業者につきましては､販売店および当社にお尋ねください。
- 工事を請け負われた工事業者のかたは設置完了後､この取扱説明書をお客様へお渡しください。

PA

保証書添付

もくじ

安全上のご注意・・・・・・・・・・・・ 2
部品の確認・・・・・・・・・・・・・・ 3
取付工事上の留意点・・・・・・・・・・ 4
お取扱上の注意・・・・・・・・・・・・ 4
組立要領・・・・・・・・・・・・・・・5～7
設置要領・・・・・・・・・・・・・・・8～9
仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・10
保証書・・・・・・・・・・・・・・・・11

■ この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ご使用後は大切に保管し、必要なときにお読みください。

安 全 上 の ご 注 意

安全のために、必ずお守りください。

本説明書ではお使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の欄は、傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容を示しています。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容を示しています。

⚠ 警告

火気のある場所での組み立てや設置は行わない
火災の原因となり大変危険です

長期使用を考慮して設置場所の強度を確保する
長期使用により設置場所の強度が不足すると本体が落下してけがの原因となります。

設置作業は必ず二人以上で行なう
本体が倒れたり、破損してけがの原因になります。

スクリーンは正しく水平に設置する
不安定な取り付けをすると、本体が倒れたり、破損してけがの原因になります。

ねじ止めの箇所はすべてしっかりと締め付ける
不十分な組み立て方をすると、強度が保てず倒れたり、破損してけがの原因になります。

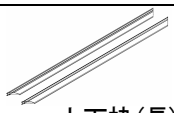
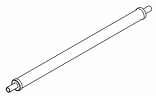
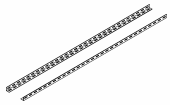
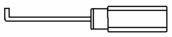
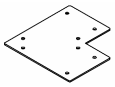
⚠ 注意

スクリーン枠の角などに寄りかからない
倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

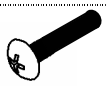
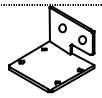
スクリーンに鋭利な刃物、尖った金属等を近づけない
破損の原因になります。

部品の確認

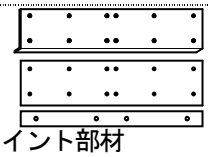
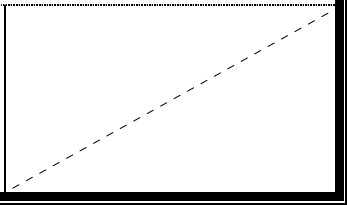
■ ( )･･･150L、180L の場合の数量。
■ ※ ･･･下表参照

 上下枠(長)※ 表面にOS ロゴがついているものが下枠になります。	左右枠(短) ×2	 スクリーンシート×1	 スクリーン取付金具×2(4)
 スクリーン取付用工具×1	 L 型金具×4	コーナー取付金具×4	壁面取付プレート※
スプリング※	ねじ A×48(64)	ねじ B※	ねじ C※

補強部品(PA-150L、180L に付属)

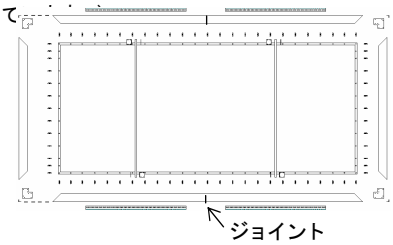
 ねじ D×8	 補強金具×4	補強角パイプ×2	補強プレート×4

ジョイント部品(PA-180L)に付属

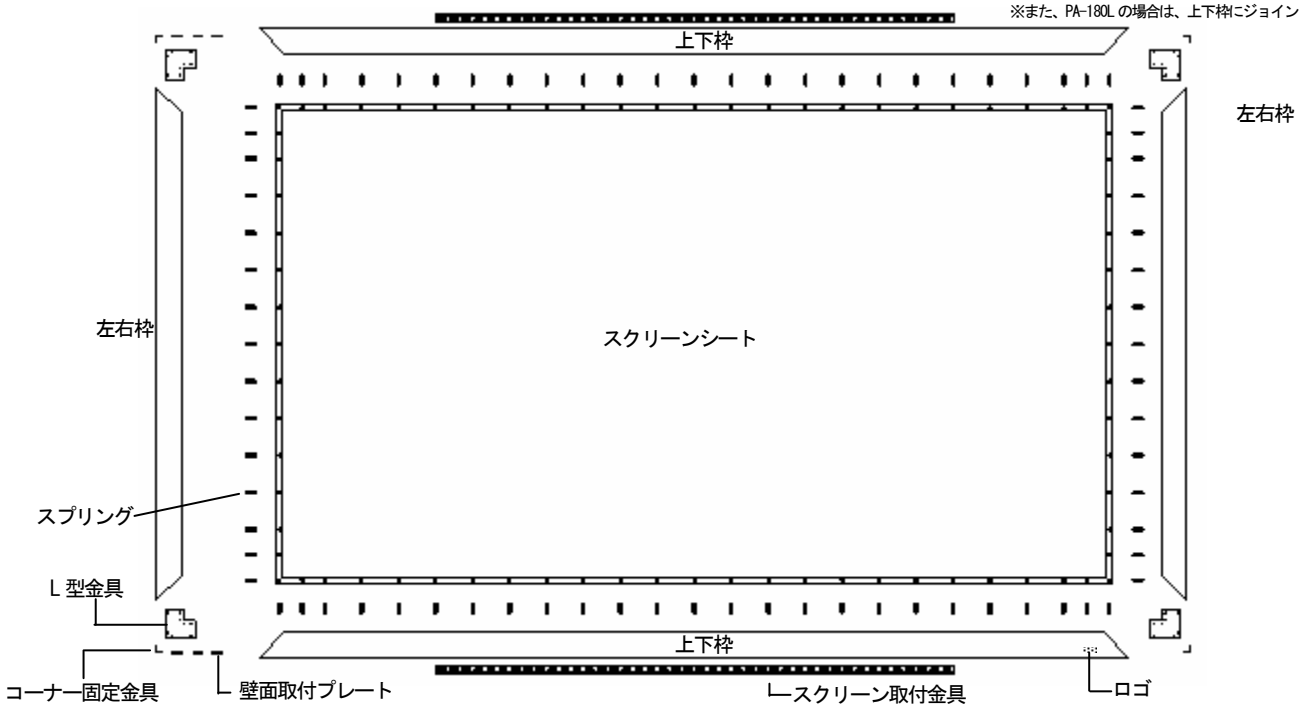
 ジョイント部材 (3 部材 1set) ×2set	六角穴付ボルト ×24	六角穴付止ねじ ×8	

※部品数量表(スプリングはスクリーンのサイズによって数が異なり、予備として使用する数より多く入って

	PA-080H	PA-100H	PA-120H	PA-150H	PA-120L	PA-150L	PA-180L
上下枠(長)	2					4	
壁面取付プレート	4			6		8	
スプリング	52	60	72	84	68	80	96
ねじ B	4			6		8	
ねじ C	8			10		12	



※PA-150L、180L の場合は、上図のように補強が入ります。
※また、PA-180L の場合は、上下枠にジョイントが入ります。



取付工事上の留意点

■ スクリーンの性能保障やトラブル防止のため、次の場所には取り付けないでください。
- ● 振動や衝撃の加わるおそれのある所
- ● 磁気、熱、水蒸気、油煙などの発生源の近く
- ● 暖房機器の風が当たる所

■ 取付場所の構造や材質に合った方法で取付工事をおこなってください。

■ 取付工事中に製品や床に傷が付かないようにやわらかい毛布や布を使い作業してください。

■ ねじ止めする時は、締め付け不十分や締め付けすぎがないようにしてください。

■ 取付工事の際は、周囲の安全確保と十分な注意をしてください。

■ 取り付けはできる限り水平に取り付けてください。

■ フロッキー仕様のフレームは、傷、凹みなどが発生しやすいため、お取り扱いには十分にご注意ください。

⚠ 警告 **本機の設置面は、仕様に記載しているスクリーン質量を長期間支える強度が必要です。設置面の強度が不足していると本機が脱落する原因になり、大変危険です。**

お取扱上の注意

■ この製品は映写効果を上げるため、スクリーン表面に特殊な加工が施されています。汚れや傷がつきますと映写効果を損なうことがありますので、次の点にご注意の上、ていねいにお取り扱いください。

- ● スクリーン表面には手を触れないでください。
- ● スクリーン表面に文字や絵を描いたりしないでください。
- ● 固い物でスクリーンをこすったり、ひっかいたりしないでください。
- ● 表面のほこりは、乾いた柔らかい布で軽くふくか、柔らかいブラシで払ってください。

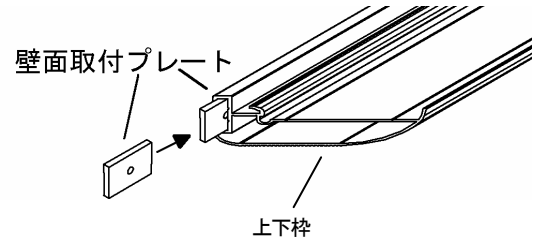
⚠ 注意 **スクリーン表面は、水で湿らせた布やベンジン、シンナー等の薬品類は使用しないでください。映写効果を損なう原因になります。**

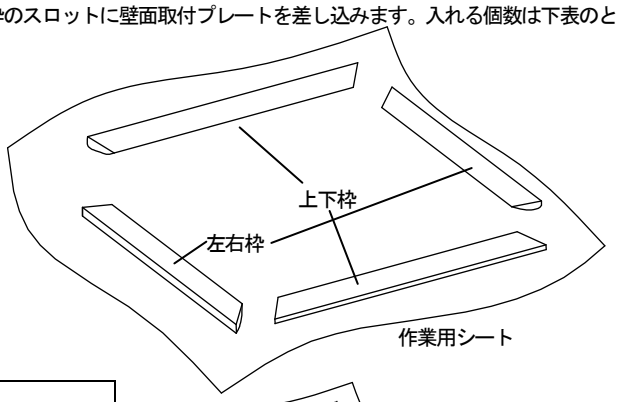
※ スクリーンは使い始めのうちは臭いがします。窓を開けるなどして十分に換気をおこなってください。こまめな換気により臭いは次第に弱くなります。

組立要領　1. スクリーン枠の組み立て

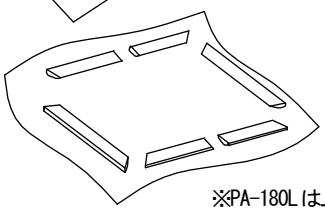
別途ご用意いただくもの
- 作業用シート(スクリーン面の保護のため)
- 軍手
- プラスドライバー

1)　スクリーン枠の表面を下にして図のように置きます。次に上下枠のスロットに壁面取付プレートを差し込みます。入れる個数は下表のとおりです。
※表面にOSロゴが付いているものが下枠になります。
※PA-180Lの場合は上下枠が4つになります。



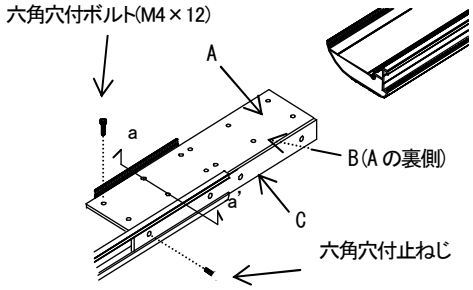


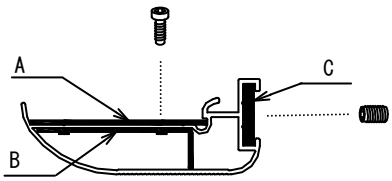
PA-080H、100H、120H	PA-150H、120L	PA-150L、180L
上下各2個	上下各3個	上下各4個



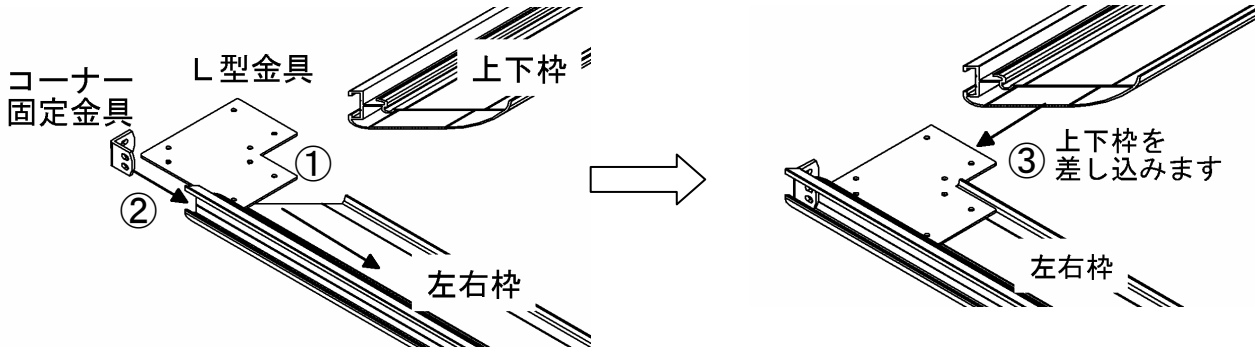
※PA-180Lは上下枠が4つあります

2)　**PA-180Lの場合のみ**
ジョイント金具を上下枠に取り付けます。ジョイント箇所は2箇所です。
ジョイント金具を図2のように上下枠に差し込み、AとBは六角穴付ボルトで仮止め、Cは六角穴付止ねじで仮止めします。
次にジョイントする上下枠にジョイント金具を差し込み、しっかりとねじ類を固定します。

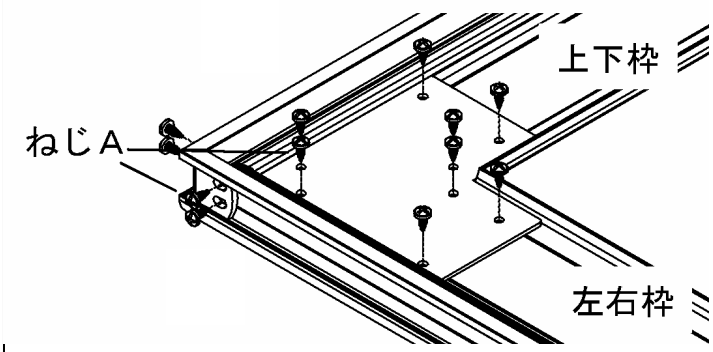


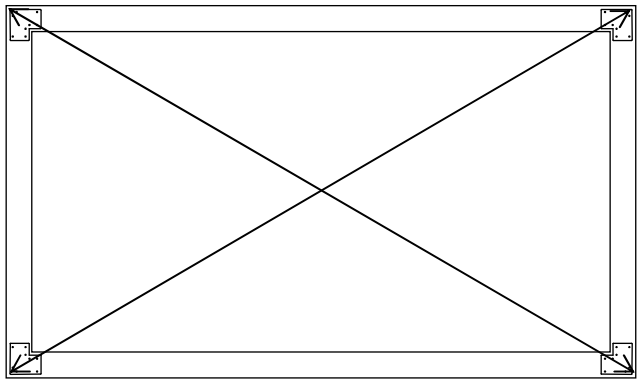


3)　①左右枠の溝(裏面)に合わせてL型金具を差し込みます。②次にコーナー固定金具を左右枠のスロットに差し込み、③上下枠と合わせます。



4) スクリーン枠の状態を確認しながら、L型金具とコーナー固定金具をねじAで仮止めします。その後、対角の寸法差が無いよう調整し、①L金具 ②コーナー固定金具の順で本締めします。





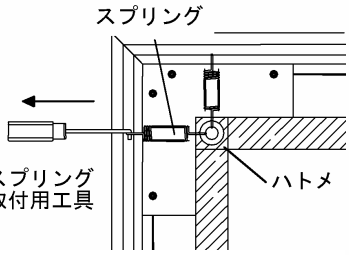
※4コーナー全てを仮止め後、本締めします。

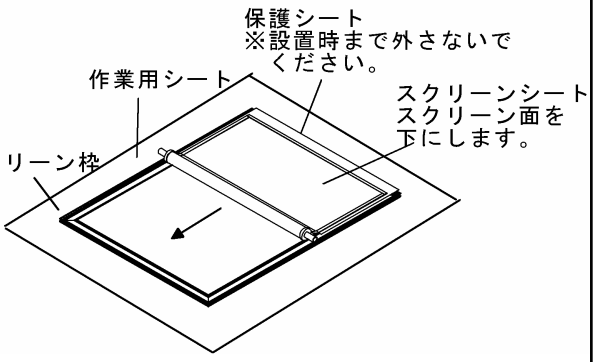
⚠	仮止めを行わないと、製品が歪んだり、ねじが入らなくなる恐れがあります。

2. スクリーンシートの取り付け(PA-150L、180L以外の場合)

⚠注意 スクリーンシートを開く時は折り目やシワがつかないように注意してください。映写効果を損なう原因になります。

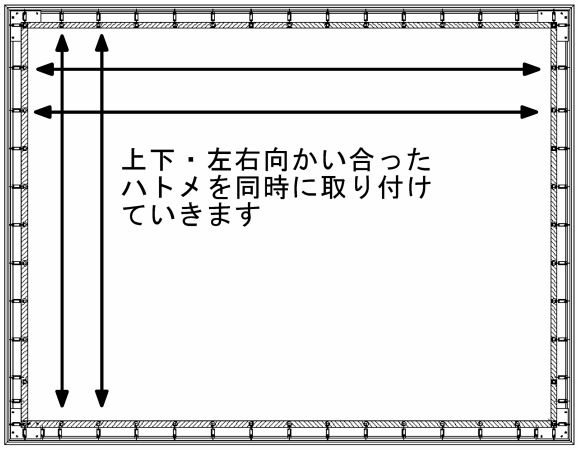
1) スクリーンシートを組み立てたスクリーン枠の上に置きます。スクリーンシートを開く前にスクリーンシート角部分の保護シートを破り、図(右下)のようにスクリーンシートの角とスクリーン枠のコーナーを2本のスプリングで固定します。次に、ゆっくりとスクリーンシートを ← の方向に広げていきます。





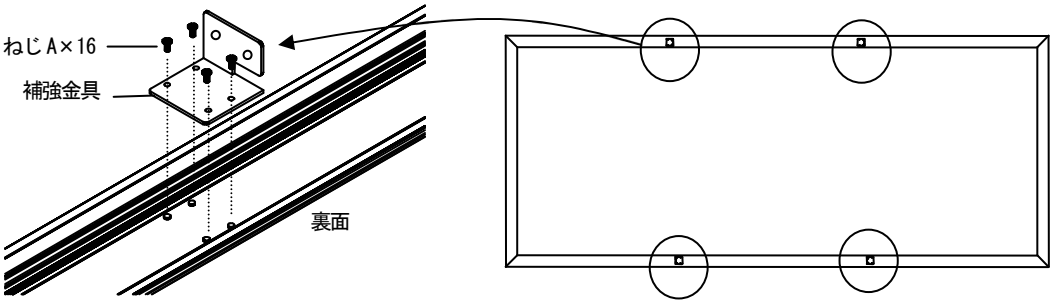
2) スクリーンシートを広げたら、同じようにスクリーンシート角部分の保護シートを破り、スクリーンシートの角とスクリーン枠のコーナーを2本のスプリングで固定します。

3) 残りのスプリングで上下・左右の向かい合ったハトメを同時にスクリーン枠に取り付けていきます。



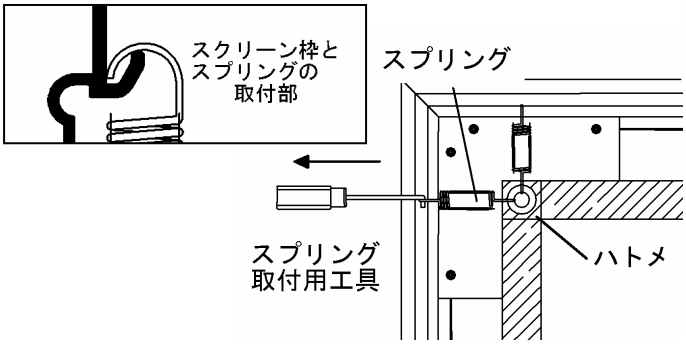
2’．補強の取り付けとスクリーンシートの取り付け(PA-150L、180L の場合)

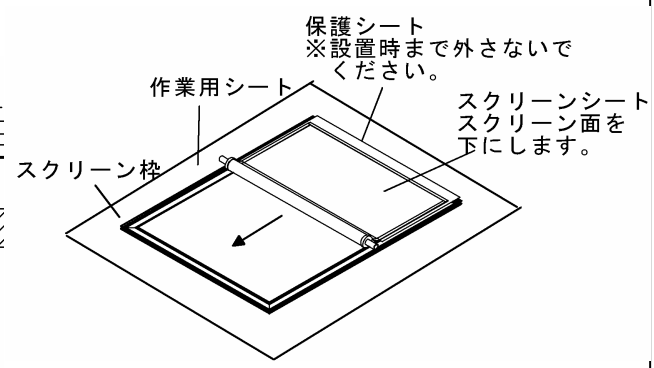
1) 補強金具の取り付け(計 4 箇所)
※取り付けるのは補強金具のみで補強角パイプはまだ取り付けません。



2) スクリーンシートの取り付け (左右枠のみ)
※スクリーンシートを取り付ける際は、折り目やシワがつかないように注意してください。映写効果を損なう原因になります。

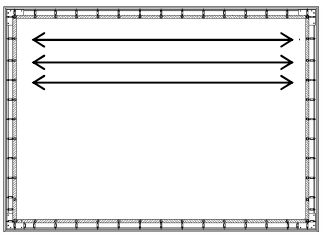
2)-1 スクリーンシートを組み立てたスクリーン枠の上に置きます。スクリーンシートを開く前にスクリーンシート角部分の保護シートを破り、図(左下、中央下)のようにスクリーンシートの角とスクリーン枠のコーナーを 2 本のスプリングで固定します。次に図(右下)のように、ゆっくりとスクリーンシートを ← の方向に広げていきます。



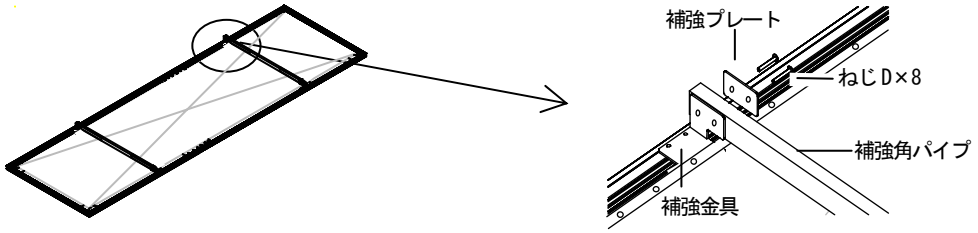


2)-2 スクリーンシートを広げたら、同じように残りのスクリーンシート角部分保護シートを破り、スクリーンシートの角とスクリーン枠のコーナーを 2 本のスプリングで固定し、左右枠にスクリーンシートをスプリングで固定します。

※上下枠にはまだ固定しません。
※右図のように、向かい合ったハトメを同時に取り付けていきます。



3)補強角パイプの取り付け
補強角パイプを、補強金具に取り付けます。



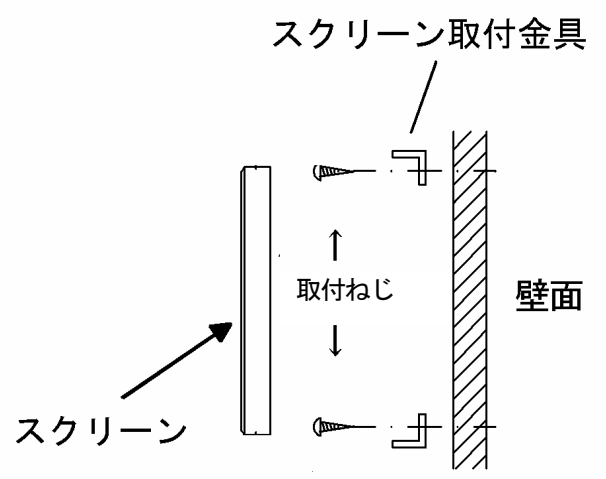
4)スクリーンシートの取り付け (上下枠への取り付け)
上下枠にスクリーンシートを 2)-2 の要領で同様に固定し、スクリーンシートを枠に完全に固定します。

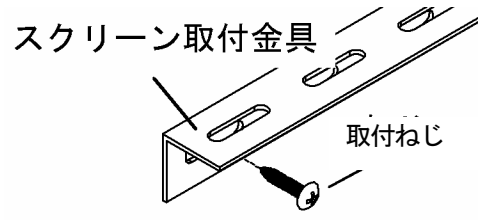
設置要領

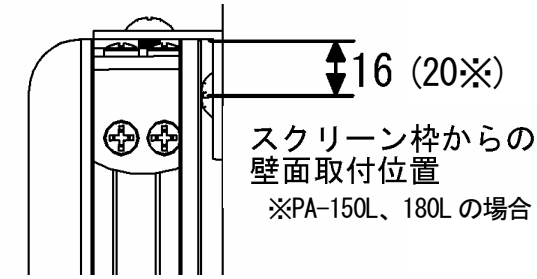
⚠ 警告　本機の設置面は、仕様に記載しているスクリーン質量を長期間支える強度が必要です。設置面の強度が不足していると本機が脱落する原因になり、大変危険です。

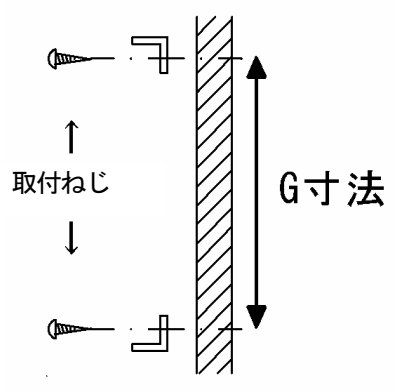
お客様へ
強度不足など、設置場所によって付属のねじ(ねじ C)で取り付けられない場合は、取付面の材質およびスクリーン取付金具の長孔に適合するねじおよびアンカー等を別途ご用意ください。

1)　スクリーン取付金具(上下各 1、PA-150L、180L の場合は上下各 2)を壁面に適切なねじ(以降取付ねじ)で取り付けます。この時、取付金具が水平になっていることを確認してから取り付けてください。(取付けにねじ C を使用する場合、ねじの本数は P9 の表を参照のこと)
※　天井面とスクリーン上部との間にスペースがない場合は次ページをご覧ください。







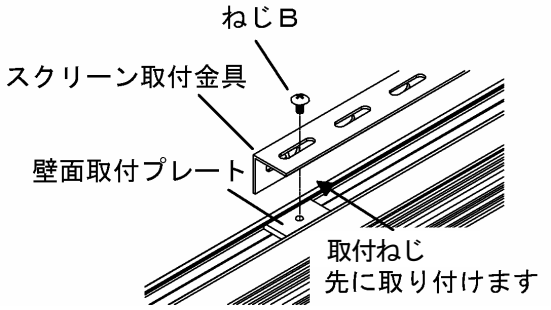


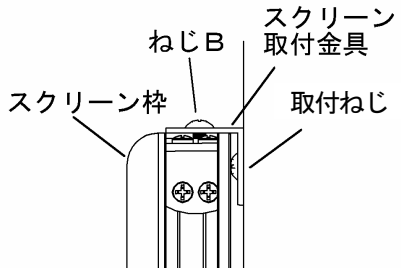
スクリーン取付金具取付穴芯参考寸法 G (mm)	080H	100H	120H	150H
	1168	1417	1666	2040
	120L	150L	180L	
	1365	1653	1952	

2)　スクリーンの表面に触れないように保護シートを取り外します。

3)　上下枠とスクリーン取付金具の中心を合わせ、上下枠の壁面取付プレートを 1)で取り付けたスクリーン取付金具(上下)の両端の長孔に合わせます。

4)　スクリーン枠をスクリーン取付金具にねじBにて固定します。



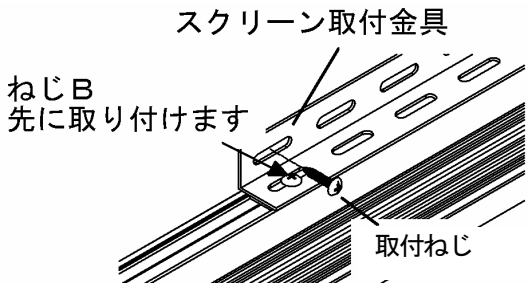


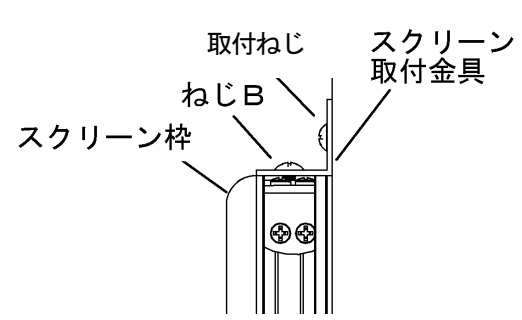
	PA-080H、100H、120H	PA-150H、120L	PA-150L、180L
ねじC	上下各4本	上下各5本	上下各6本
ねじB	上下各2本	上下各3本	上下各4本

天井面とスクリーン上部との間にスペースがない場合

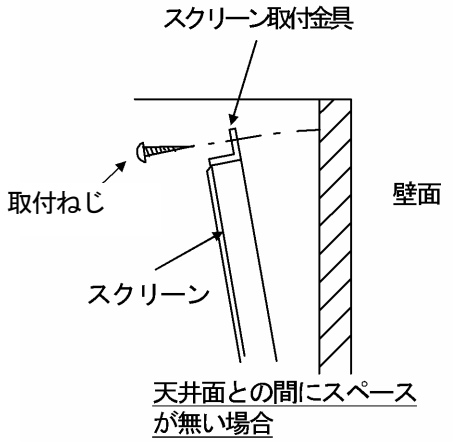
1)　スクリーンの表面に触れないように保護シートを取り外します。

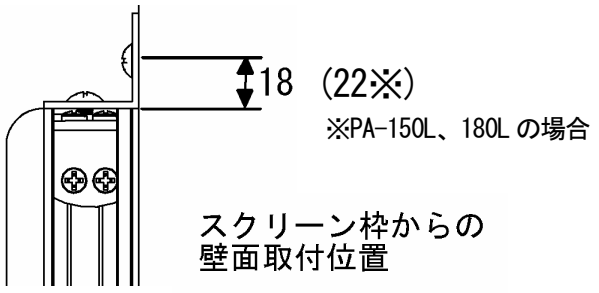
2)　上下枠とスクリーン取付金具の中心を合わせ、上下枠の壁面取付プレートとスクリーン取付金具(上下)の両端の長孔を合わせ、ねじBにて固定します。



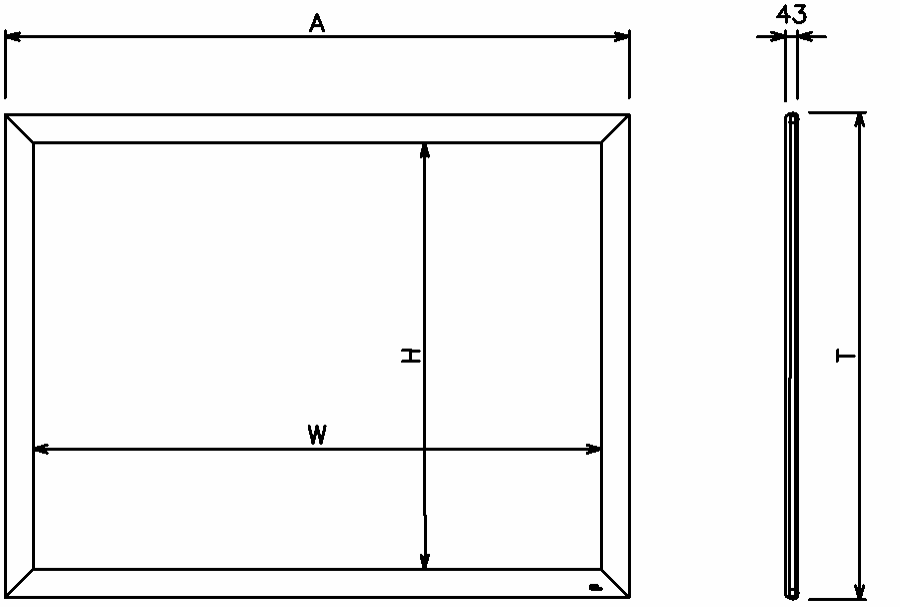


3)　スクリーン取付金具を取り付けたスクリーンを壁面に取付ねじにて固定します。





仕　様



型 式	サイズ W×H (mm)	全 長 A (mm)	全 高 T (mm)	質 量 (kg)
PA-080H-01(02)※	1771×996	1975	1211	9.0(8.8)
PA-100H-01(02)※	2214×1245	2418	1460	12.0
PA-120H-01(02)※	2657×1494	2861	1709	14.0 14.5(WS102の場合)
PA-150H-01(02)※	3321×1868	3525	2083	18.5
PA-120L-02※	2805×1193	3009	1408	12.1
PA-150L-02※	3506×1491	3710	1706	15.4
PA-180L-02※	4207×1790	4411	2005	18.5

仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。
※　-01はブラック塗装フレーム、-02はフロッキー加工フレーム(黒)

■ 故障の場合

修理が必要な場合は、取扱店またはお客様ご相談窓口までご連絡ください。
この『設置・取扱説明書』を紛失した場合は取扱店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
この製品を譲渡される場合は、次の所有者にこの説明書をかならず添付して譲渡してください。

保証書

品名 組立・張込スクリーン

ご購入 年月日　　取扱店 住所／TEL

保証期間 ご購入の日より	本体　1ヵ年

1. 保障期間内であっても次の場合は有償修理となります。
(1) この保証書のご提示がない場合。
(2) 保証書に、ご購入の年月日、お客様名、お取扱店名の記入がない場合、および保証書の字句を書き換えられた場合。
(3) ご使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷。
(4) お買い上げ後の移動、輸送、落下等による故障および損傷。
(5) 火災や天災等による故障および損傷。
(6) 消耗品および付属品の交換の場合。
(7) スクリーン表面の汚れ・損傷に関する修理。
2. その他弊社が有償修理と判断した場合、実費を申し上げます。

■ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ取扱店名が記入されているかお確かめください。万一記入が無い場合は直ちにお買い上げ取扱店にお申し出ください。

※ この保証書は日本国内においてのみ有効です。
Effective only Japan

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、取扱店または下記お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

株式会社オーエスプラスe

お客様ご相談窓口
〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3-25-18
TEL:0120-212-750 FAX:0120-380-496
（受付時間:平日 9:00～18:00 ※土日祝日を除く）
E-mail : info@os-worldwide.com
※フリーダイヤルに接続できないお客様は、ご面倒ですが下記電話番号までおかけください。
TEL:03-3629-5211 FAX:03-3629-5214